

ずっと一緒だよ

猫たちと私たちの「これから」の物語



『子猫をお願い』
チョン・ジェウン監督最新作



猫たちのアパートメント

CATS' APARTMENT

解体が近づくソウル市内のマンモス団地——
そこに暮らす 250 匹のノラ猫たちのお引越し大作戦

提供:パンドラ/竹書房/キノ・キネマ/スリーピン 配給:パンドラ



〈猫〉は私たちの社会の変化を示す物差しです だからこそ、ますます興味が湧いてくるんです

チョン・ジェウン監督



猫を通して見えてくる この社会の変化と私たちのこれから この子たちは、いつもそばにいるご近所さん ほどよい距離で見守ったり 見守られたり



ソウル市内・江東区のかつてアジア最大と呼ばれたマンモス団地。老朽化で再開発が決まり、少しずつ住民の引越しや取り壊し工事が進んでいる。そこには住民に見守られて250匹の猫たちが暮らしていた。猫たちのこれからはどうなるのか？ 猫と住民によるお引越し大作戦が始まる。団地に住むイラストレーターや作家、写真家などの女性たちが中心となって活動する〈通村団地猫の幸せ移住計画画クラブ〉(略称〈トンチョン猫の会〉)。住民のさまざまな意見を聞く会を催し、猫たちの顔を見分けるために写真を撮り、イラストを描いてパンフレットを作る。猫たちを再開発地域から安全な場所に移住させる。そんなささやかな営みから、猫という存在を通して、私たちが暮らす街や社会の矛盾や変化、未来へのヒントが見えてくるはずだ。猫を人間の対等なパートナーとして位置づけることで、都市の生態系、アニマルライツ、環境などへのさまざまな考え方に目を向けさせる作品だ。



伝説的デビュー作『子猫をお願い』のチョン・ジェウン監督、待望の最新作！ 猫目線で「地域猫」と人々の暮らしをほんわか、あたたかく見つめる



20代の女性5人の友情、夢や恋、挫折、拾った子猫との関係をみずみずしく描き、韓国の女性監督や女性を主人公にした作品が注目を集めるきっかけになった、記念碑的傑作『子猫をお願い』(2001年)でデビューしたチョン・ジェウン監督。〈トンチョン猫の会〉のメンバーもこう語る、「『子猫をお願い』は私たちの世代では知らない人がいないほど有名な映画で、その監督にぜひこの団地と猫を記録して欲しいという思いがあった」と。フィクションとノンフィクションを自在に手掛け、独自の作品歴を築き上げたチョン監督。この最新ドキュメンタリーで、巨大団地の解体を背景に、2年半に及ぶ撮影を通じ、自由気ままに団地を闊歩する個性豊かな猫たちの姿を、地面スレスレに構えた猫目線のカメラで活き活きと描き出す。



監督:チョン・ジェウン『子猫をお願い』『蝶の眠り』 | 音楽:チャン・ヨンギョ『哭声/コクソン』 | 撮影:チャン・ウーイング | チョン・ジェウン | 編集:キム・キョンジン
出演:トンチョン団地に暮らす猫たち | キム・ポド | イ・インギョ | 韓国 | 2022年 | 88分 | 韓国語 | 英語:CATS' APARTMENT | 提供:パンドラ/竹書房/キノ・キネマ/スリーピン | 配給:パンドラ

www.pan-dora.co.jp/catsapartment/ @ cats_apartment

12/23 金 ノラ猫たちに会いに行く!
特別鑑賞券¥1500絶賛発売中!!

※2種類から選べる! 特別鑑賞券を劇場窓口でお買い求めの方に「ノラ猫がいっぱいステッカー」

ユーロスペース
EUROSPACE
渋谷・文化村前交差点左折
tel 03-3461-0211
www.eurospace.co.jp

有楽町イトシア イトシアプラザ4F
テアトルシネマグループ
ヒューマントラストシネマ有楽町
03(6259)8608 www.ttcg.jp

と「黒猫カミのイラストコースター」どちらかをプレゼント!!

韓国公開から20年——あの頃の5人に、もう一度会いたい
チョン・ジェウン監督の傑作

『子猫をお願い 4Kリマスター版』公開決定



12/17(土)~
ユーロスペースにて